

施工区間約
再度災害防
堤防補修
を施す。
道路維持管
月16日の豪
路面冠水の
対策。施工
可児市今渡
対策工(機
を計画し

愛知・名古屋アジア・
アジアパラ競技大会組織
委員会は、愛知・名古屋
アジア・アジアパラ競技
大会における競技会場仮
設オーバーレイ整備を設
計施工一括発注方式で行
うことなどの説明会を18
日に行つ。時間は午前10
時から午後5時。入札時
期を第4四半期、一般競
争入札で発注する予定。

と設備などを整備する。
23年度には、その前段
として、競技会場仮設オ
ーバーレイ基本設計業務
を分割して委託した。
問い合わせ先は同委員
会会場整備課会場整備第
一グループ 電話055-
(746)9234。

愛測協

アソシエーションA・I

発注、施工、設計者が意見交換

愛知県測量設計業協会
(今村鐘年会長)は11月
29日、愛知県武豊町内の
現場研修および意見交換
を実施する「アソシエー
ションA・I」を開催し
た。発注者、施工者、設
計者が会して、技術力の
向上を図ることが目的。
当日は、同協会の技術者
に加えて、愛知県建設局
の職員と知多土木研究会
のメンバーの合計約60人
が参加した。

主催者を代表してあいさ
つした愛知県測量設計業
協会建設コンサルタント
委員会の石堂公彦委員長
は、「品質確保、災害対
応などインフラにかかわ
る者がしつかりと連携す
るためにも、意識の共有
を図らなければならぬ
い」と話し、「率直に意

見を言い合いましよう」
と呼び掛けた。
第2部では、屋内研修
として事業概要の他、現
場と設計書の不一致があ
る箇所を説明。知多建設
事務所の山本卓也所長
は、「設計・施工・発注
者がそれぞれの立場を超
えて意見を交わすこと
は、インフラ整備を進め
ていく上で極めて重要。
皆さまの意見を聞かせて
いただき、今後の事業推
進に役立てたい」と強調
した。さらに知多土木研
究会の石橋克泰副
会長が「現場と設
計書に不一致があ
れば工事が止まる
恐れがあり、施工
の安全性も懸念さ
れる。発注者、設
計者、施工者がし
つかり打ち合わせ
をしながら、スム
ーズに進めること
が必要だ」との考
えを示した。



名古屋高速など
雪氷対策出発式開く

全生連

生コンク

愛知
岐阜
三重
東海
全国

て愛知は「前年
早・三重は「やや
ている。

画)は、県の強靱化に関
する施策を、国全体の国
た。この推進方針に基づ
く県の取り組み(行動計

屋高速
高速1号楠線二層橋

名古屋高速
関係は11
基地(名古
、雪氷対策
た写真。
同公社では